

教育センターニュース

## ミネルバ

119号

佐賀県教育センター <http://www.saga-ed.jp/>  
〒840-0214 佐賀県佐賀市大和町大字川上  
Tel 0952-62-5211(代) Fax 0952-62-6404

### 特集記事

- 所長あいさつ
- センターが進める研究の成果
- 今年度の新しいセンター講座の紹介
- 知っ得情報



## 教育実践交流会

300名を超える参加者が交流を深めました。



平成23年2月17日、県内外から330名の先生方に参加していただき、第12回教育実践交流会を開催しました。全体会の中で、岡陽子教育センター所長(前文部科学省初等中等教育局教科調査官)が、「教えて考えさせる授業を創る『生きる力』のめざすもの」と題し、基調講演を行いました。講演では「激しく変化する社会の中で、確かな知識・技能と実生活や実社会で課題を解決できる思考力・判断力・表現力等を育成するために、教えて、考えさせる授業を、しっかり根付かせていくことの大切さ」を話しました。その後に行われた27の分科会・ワークショップにおいても、センター所員等の発表に対しての質疑応答や、小グループに分かれての話し合いなどが行われ、盛会に終わることができました。

- 参加者の声**
- 新教育課程のスタートに当たって、所長の講演が大変分かりやすく、もっと話をうかがいたかった。
  - 皆さんしっかりと自分なりの考えやこだわりをもって、研究を進められていることが分かった。
  - 授業の映像と課題等を示して授業実践の在り方についてご指導いただいたのでありがたかった。
  - 新学習指導要領に対応した授業について具体的に提案されていた。とても参考になった。
  - テレビの講座を見ているようにすばらしい内容だった。貴重な資料を頂き、有意義だった。
  - ホワイトボードを使っただけの話し合いに意欲的に参加することができたし、悩みも少し解消した。

## カリキュラム支援コーナー充実!

ミネルバ118号でお知らせしたカリキュラム支援コーナーがますます充実しています。特に、スーパーティチャーの授業やセンター所員の講座授業等を記録したDVDの数も増えました。また、視聴に來られる先生方のためにDVDプレーヤーを2台設置してお待ちしています。

佐賀県教育センターへ講座等でお越しの際には、1階図書資料室をご利用ください。



平成22年度に実施されたスーパーティチャー等による授業のDVD

## 教育センターホームページリニューアル

ミネルバでお伝えした内容も、詳しく載っています!

4月から、更に「見やすい」、「分かりやすい」、「使いやすい」ホームページにするためにデザインを一新し、内容を充実しました。必要な情報がすぐに手に入る、魅力的なホームページに生まれ変わりました。

開くたび、使うたびに授業実践へのアイデアが広がる教育センターホームページをあなたも活用してみませんか。

見やすい

分かりやすい

使いやすい

研究・調査

研修講座案内

## 新学習指導要領に基づく「分かる授業」の推進を

所長 坂本 武敏



いよいよ、小学校ではこの4月から新学習指導要領に基づく教育が全面実施となりました。生命力溢れる季節、子どもたちのエネルギーをしっかりと受け止め、「春の木々のようにのびやかに大きく成長させたい」と願う季節でもあります。これからの教育が、新学習指導要領に基づき着実に実を結ぶように、今年度も学校や先生方に「頼られ、提案のできる」教育センターとして、その役割を計画的・継続的に果たしていきたいと考えています。

過日、教育センターの食堂で、「算数的活動と言語活動はどのような関係にあると思う?」と議論をしている所員に出会いました。とっさに答えを探しながら、私自身十分に整理ができていないことに気が付きました。先生方の教室ではいかがでしょうか?各教科の中心となる学習活動と言語活動の関係を理解した上で指導ができていますでしょうか?

この問い掛けは、教科目標の実現を目指す指導の在り方と直結する視点であり、教科理論に基づいて質の高い授業を創り上げるための重要な問い掛けでもあります。

実は、この問いに真正面から取り組んでいるのが、教育センターの研修講座だと考えています。教科等の講座は、講座担当者が行う「授業」を通して、これからの「指導を考える」研修を進めていくところに大きな特徴があります。佐賀市立春日北小学校、佐賀市立大和中学校、県立致遠館高等学校のご協力を得て、毎年あるいは隔年で授業を行い、その授業を核として講義・演習・協議等を実施し、教科理論と授業をつなぐ研修を行っています。全国でもキラリと輝く貴重な取り組みです。

今年度は、教育センターの運営方針を、「新学習指導要領に基づく『分かる授業』の推進」とし、「分かった!」「できた!」「授業って、おもしろい!」「もっと学びたい!」と児童生徒が感じる授業づくりを目指して、小・中・高・特別支援学校の各種研修講座や研究・調査、相談・支援などの各事業の充実を図っていく計画です。「分かる授業」の推進とは、例えば、

- 指導と評価の一体化や個に応じた指導の充実を図り、一人一人の学力の向上を目指す
- 特別支援教育、不登校改善策の充実を図り、一人一人に対応した「分かる授業」を推進する
- ICT利活用による効果的な指導の在り方を研究・推進する

などです。これらは学力向上、不登校対策・特別支援教育の充実、ICT利活用教育の推進など佐賀県の喫緊の課題にも対応したものです。学力向上等に関する研究・調査等の成果は随時、Web発信していきますので、教育センターのホームページにもご注目ください。

今年度も皆さまのニーズに応えられる教育センターを目指して、教職員一人一人の一步を大切にしながら、着実に進めていきたいと考えています。

佐賀県教育センター言語活動推進イメージキャラクター 「ことはちゃん」



「ミネルバ」はローマ神話に由来する学問・知恵を司る女神の名前です。女神の連れているフクロウは知恵の象徴だと言われています。時代が転換していく状況の中で英知をもって飛躍し、そこから新しい時代を切り拓く願いが込められています。



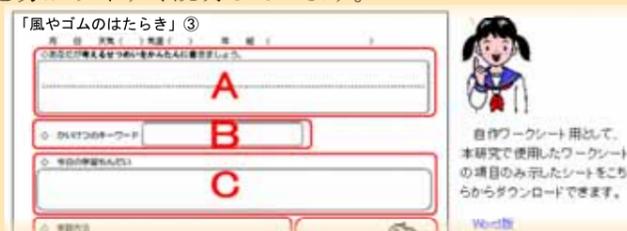
# センターが進める研究の成果

教育センターでは、研究調査事業として、佐賀県の教育課題を解決するために「プロジェクト研究」と、「個別実践研究」という2つの研究を進めています。今回は3月に教育センターホームページに公開された研究成果の概要について紹介します。

## プロジェクト研究

### 小・中学校理科

○ 問題解決の学習の流れとに対応させたワークシート  
科学的な思考力・表現力を育成するためのワークシートの開発を行いました。授業における一連の問題解決とワークシートを連動させるような構成が望ましいと考え作成しました。ホームページではワークシートの基本構成を示し、学習指導のポイントと合わせて、その使い方を分かりやすく説明しています。



### 小・中・高等学校教育相談

○ 12の基本スキルの関連図

学校におけるソーシャルスキル・トレーニングの進め方を提案します。発達の段階に応じて、12の基本スキルを相互に関連させながら取り組むことが望ましいと考えられます。対人関係の体験学習が不足している子どもたちには、ソーシャルスキルを計画的に育成していく必要があります。



### 小・中学校特別活動

○ 学級活動内容(2)における授業モデル

本研究では、学級活動内容(2)における話し合い活動の流れを提案しています。児童生徒が解決すべき問題を自分自身の問題として受け止めていくためには、その問題を解決する必要性をもたせることが重要です。そこで、事前活動、事後活動を含めた活動過程を「授業モデル」として示しています。

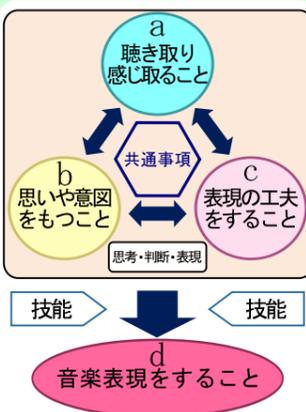
☆話し合いを生かし、個人目標の自己決定をさせる。
○ 話し合いを始める前の先生の話
柱1 自分や学級の様子について振り返る
○ 柱2に向けての先生の話
柱2 必要性を考える
○ 柱3に向けての先生の話
柱3 解決方法を考える
○ 実践することを自己決定する

## 個別実践研究

### 小学校音楽科

○ 音楽表現に係る各活動の関連

〔共通事項〕を支えとして、「音楽を聴き取り、感じ取ること」と「思いや意図をもつこと」、「表現の工夫をすること」、更に技能を高めて「音楽表現をすること」の関連を図のように考え、その考えに基づく歌唱の授業実践事例を提案しています。新学習指導要領によるこれからの音楽科学習の参考になると考えています。



### 小・中学校特別支援教育

○ 「見る力」チェックシート

発達障害のある子どもには、「見る力」に弱さがあることが多く、それが読んだり書いたりする活動に苦勞する一因となっています。そこで、読み書き等につまずきのある子どもの「見る力」に関する情報を得るためのチェックシートを作成しました。このチェックシートでは、教師や保護者の観察を基に、学習や生活の場面における子どもの様子と「見る力」との関連について簡単に把握することができます。

「見る力」チェックシート		氏名( )	
活動	質問(○…よくあてはまる ○…あてはまる)	◎	○
行を飛ばしたり、同じところを何回も読んだりする。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
どこを読んでいるのかわからなくなる。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決められたところを読むときに、非常に時間がかかる。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

### 小学校生活科

○ 授業モデルを基にした実践事例

具体的な活動や体験から生まれる気づきの自覚化を促し、気づきの質を高めるにはどのような学習指導を行えばよいか研究を行いました。そこで、着目したのが「表現する活動」と「伝え合う活動」です。これらの活動を効果的に位置付けるための授業モデルとこの授業モデルを基にした実践事例を提案します。



表現する活動



伝え合う活動

研究成果の詳細については、[教育センターホームページ](http://www.saga-ed.jp/) (<http://www.saga-ed.jp/>) で公開しています。ぜひ学校での教育活動にお役立てください。

授業に役立つ実践研究

検索

# 今年度の新しいセンター講座の紹介

教育センターでは全部で122の多彩な講座を用意して先生方をお待ちしております。今年度、新設、改編した講座や出前講座と全公開講座の講師等を紹介します。

## 専門研修

(全部で97の研修講座があります。)

### 教科に関する研修講座

6/24 金 「小学校国語科Ⅰ講座」(高) 改編

7/29 金 「小学校国語科Ⅱ講座」(中) 改編

8/17 水 「小学校国語科Ⅲ講座」(低) 新設

本年度は小学校国語科講座を3つに改編・新設し、講義や演習の内容を、それぞれ低学年、中学年、高学年の指導に焦点を当てた講座にしました。

7/27 水 「小学校音楽科Ⅰ講座」 改編

8/25 木 「小学校音楽科Ⅱ講座」 改編

8/9 火 「中学校音楽科Ⅰ講座」 改編

9/22 木 「中学校音楽科Ⅱ講座」 改編

これまで、2日間講座だったものを1日講座にしたので受講しやすくなりました。

### 生徒指導・教育相談に関する研修講座

6/24 金 「Q-Uを活用した学級づくり講座(入門編)」 新設

児童生徒の好ましい人間関係を育てるために、Q-Uの基本的な見方を理解し、それを活用した学級づくりについて学ぶことができます。

8/22 月 「問題行動への対応と予防講座」 新設

文部科学省から新しく出された「生徒指導提要」を基にして、問題行動の理解を深め、対応と予防について学ぶことができます。

### 情報教育に関する研修講座

10/7 金 10/11 火 新設

「PowerPoint講座(教材作成)[2日コース・10月]」  
学校現場での活用機会が多いPowerPointに関する2日講座を新設しました。教材作成の方法について学ぶ講座です。

10/13 木 「ICT活用講座(電子黒板の効果的な活用と教材作成)[1日コース・2期]」 新設

電子黒板の操作方法とその特徴について学ぶことができます。授業における電子黒板の効果的な活用場面を考えることができます。

11/1 火 「Excel初級講座[1日コース・2期]」 新設

校務処理などの効率化を図るためのExcelの操作方法を学ぶことができます。

## 出前講座

(みやき町・唐津市・武雄市の3会場で行います。)

6/2 木 武雄市 6/6 月 唐津市 6/9 木 みやき町

「出前講座特別支援教育(WISC-Ⅲ体験編)」新設

「日本版WISC-Ⅲ知能検査法」の検査結果の見方や子どもへの支援の方法について学ぶことができます。

6/3 金 唐津市 6/6 月 武雄市 6/13 月 みやき町

「出前講座小学校家庭学習支援」 改編

6/2 木 みやき町 6/9 木 唐津市 6/14 火 武雄市

「出前講座中学校家庭学習支援」 改編

本年度は内容を小学校教員向けと中学校教員向けの2つに分けました。校種に応じた適切な家庭学習支援の方法について学ぶことができます。

## 公開講座

(今年度も全国の著名な講師をお招きしています。)

6/28 火 午後 「小学校算数科Ⅱ講座・中学校数学科Ⅰ講座」 帝京大学文学部 教授 清水 静海

8/1 月 午後 「中学校社会科Ⅰ講座」 熊本大学教育学部 准教授 藤瀬 泰司

8/3 水 午前 「教師のための不登校等支援と未然防止講座」 宮崎大学大学院教育学研究科 教授 小野 昌彦

8/10 水 午前 「子ども虐待の現状の理解と対応講座」 西南学院大学人間科学部 教授 安部 計彦

8/17 水 午前 「子どもの成長を共に考える保護者との関係づくり講座」 北九州市立大学文学部 教授 楠 凡之

8/22 月 午前 「問題行動への対応と予防講座」 文部科学省初等中等教育局 視学官 三好 仁司

8/25 木 午後 「小・中学校音楽科講座」 文部科学省初等中等教育局 教科調査官 津田 正之

10/6 木 午後 「小・中学校特別活動講座」 文部科学省初等中等教育局 教科調査官 杉田 洋

日程や講師、研修講座のタイトル、講座内容など、詳細については、各学校にお配りしたポスター及び教育センターホームページをご覧ください。

申込みは、研修講座申込システムより行ってください。(教育相談集中講座・10年経験者研修を除く。)